

初級マクロ経済学Ⅱ

精選模試

〈解答〉

問 1

(1)

- [1] (ア) 国債 (イ) 株式 (ウ) 危険資産(リスク資産も可) (エ) NISA
- [2] (オ) 日本銀行 (カ) 兌換紙幣 (キ) 流動性 (ク) 預金通貨 (ケ) 準通貨
- [3] (コ) マネタリーベース(ハイパワードマネーも可) (サ) 信用創造 (シ) 公開市場操作
(ス) 法定準備率 (セ) 基準貸付金利(基準割引率も可)
- [4] (ソ) フィッシャー方程式 (タ) 流動性の罫 (チ) インフレターゲット政策
(ツ) 量的・質的

※(セ)について、「公定歩合」は現在使用されていない名称であるため不正解とする。

(2) 5.

問 2

(1) <IS> $i = 0.68 - 0.001Y$ <LM> $i = -0.16 + 0.023Y$

(2) (1)より, $Y^* = 35$, $i^* = 0.645$

(3) 国民所得は 2.5 だけ増加する。

(4) 国民所得は 5 だけ増加する。

(5) $p = \frac{20}{3Y-85}$

問3

(1) ①, ④

[解説]

- ①はアメリカへ資本が流出しているため、円安の要因である。
- ②は前後の因果関係が不適である。
- ③では日米の金利差が変化していないため円安は発生しない。
- ④は中国の日本からの輸入が減少して円の需要が減少しているため、円安の要因である。
- ⑤は外国人観光客が円を需要するため円高の要因である。

(2) ②, ⑤

[解説]

- ①は財政政策であり、変動為替相場制のもとでは無効となる。
- ②は金融政策であり、変動為替相場制のもとでは有効である。
- ③国内の利子率が海外の利子率より低いと、資本が流出して自国通貨が減価し、円安が発生する。すると、純輸出が増加するのでIS曲線は右にシフトする。
- ④固定為替相場制のもとでは、為替レート変更政策は有効である。
- ⑤国内の利子率が海外の利子率より高いと、資本が流入して自国通貨が増価し、円高が発生する。すると、純輸出が減少するのでIS曲線は左にシフトするが、為替レートを一定の水準に維持させるため、LM曲線は右にシフトすることとなる。

問4

[解答例]

(1) 長期の総供給曲線はYに垂直である AS_1 のようなグラフとなる。一方で、短期の総需要曲線は、労働市場において実質賃金の下方硬直性が存在するので、価格の調整が硬直的で AS_2 もしくは AS_3 のようなグラフとなる。

(2) 総需要曲線に負のショックが発生したとき、グラフは AD_1 から AD_2 へ左にシフトし、 a から b へ一時的に均衡がシフトする。その際、実質賃金が上昇して労働需要は減少する一方で、労働供給は増加するので失業が発生する。失業が長期化すれば、名目賃金は次第に低下して労働の需給がもとに戻るのので、総供給曲線が AS_2 から AS_3 へ右にシフトする。したがって、 b から c へ均衡がシフトする。なお、長期の均衡は既に決まっているので、 c からさらに右にシフトすることはない。

(3) 物価水準が変化して利子率が変化しても総需要は変化しないため、総需要曲線は Y に垂直である。投資が利子率に非弾力的であるので、金融政策を実行して利子率を変化させても総需要は変化しない。他方、財政政策を実行すれば総需要を増加させることができるので、財政政策は有効である。

(4) スタグフレーションとは、物価水準の上昇とGDPの減少が同時に起こることである。つまり、総供給曲線に負のショックが与えられ、 AS_3 から AS_2 へ左にシフトすることで、物価水準が上昇する。GDPを回復させるには、総需要を拡大させる必要がある。

※(3)(4)のような政策を**総需要管理政策**という。

〈模試を終えて〉

今回模試を解いてくださった方、まずはお疲れさまでした。そして、私が作った問題を多くの経済学部生が関心を抱いてくださることに感謝申し上げます。ありがとうございました。

この模試は問1から問4までの4問構成だった。問4の記述が難しいと感じた方も多いのではないのでしょうか。本番の試験では、今回のように記述で問われる可能性は低いかもしれませんが、自分の言葉で説明できれば何も怖くはない単元です。問3の(1)は、経済学を学ぶ方ならば絶対に完答してほしい問題です。問1の語句問題では、高校の「政治経済」で登場する程度の用語も登場しました。(エ)のNISAについては直近の時事的な語句なので、多くの方に正解してもらいたいです。問2の計算問題は標準的な問題で、本番でも大問として出題される可能性が高いです。最初の方で計算を間違えると壊滅的なので、何度も見直しをしてもらいたいです。

試験範囲が膨大ですが、広く浅く理解していくことが重要です。この模試で間違えた箇所は適宜確認して、本番でぜひ高得点を取ってください！

良問愛好者